



村松 進さん(75歳)

東京都葛飾区南水元在住  
(社)秋田犬保存会 監事  
(社)秋田犬保存会  
東京支部長

私は幼少のころ、体があまり丈夫ではありませんでした。20歳くらいになると、毎日散歩すればいいのではないかと考え、犬を飼う

ことにしました。友人に相談したところ「ぜひ」と薦められた犬それが秋田犬でした。それ以来毎日、朝と夕方の散歩を続けていたから、体が丈夫に、そして健康になりました。私が健康でこれまで生きてこれたのは、秋田犬のお陰だと思っています。秋田犬への感謝の気持ちと同時に、この犬を育ててくれた「大館」が大好きです。大館は空気も食べ物もおいしいし、見所・特産品がたくさんあります。2年間ですが、大館の良さを首都圏に暮らす皆さんにお知らせします。どうぞよろしくお願います。



奈良明子さん(36歳)

東京都渋谷区恵比寿在住  
大館市大滝温泉出身  
県立大館鳳鳴高校卒業  
渋谷区議会議員

大館を離れて、18年が過ぎました。高校まで18年間大館で暮らしていましたので、ちょうど半分です。大館での思い出は、やはり

忠犬八子公のふるさと大館市親善大使プロフィール

自然の豊かさや人情の厚さだと思っています。今でも、自宅から見ていた米代川や周辺の山々が目に浮かびます。また、温泉の多さもセールスポイントですね。自宅に温泉があったので、当たり前だと思っていたのですが、社会人となつてから「温泉は宝物」だと認識しました。今私は、渋谷区の区議会議員をさせていただいており、八子公のつながりのある渋谷と大館ですので、「友好の架け橋となればいいな」と思い、今回お引き受けしました。たまに実家に帰っていますので、大館で見たかけたら声をかけてください。

新潟県中越地震の被災地支援に職員4人を派遣



隆起したマンホール(小千谷市)



派遣した4人

問 総務課 ☎49 3111(内線259)

市では、県などの要請を受け、新潟県中越地震の被災地支援のため職員4人(下水道課2人、土木課1人、農林課1人)を10月31日から11月4日までの5日間派遣しました。  
4人は、市のワゴン車で被災地に入った後、先発している県及び秋田市の支援隊と合流し、長岡市と小千谷市を中心に下水道の被害状況などを調査しました。  
今回のリーダーであった下水道課の小林一宏係長は、活動の内容と現地状況を次のように語っています。  
「被災地には、全国各地の行政からの支援隊のほかに、多くのボランティアの方々を訪れていて、様々な支援活動を行っていました。行政からの支援隊は、主にライフライン(上水道、都市ガス、下水道など)の被害状況調査と復旧を担当していました。私たちは、下水道の被害状況調査を行い、受け持ち区域のマンホール324カ所のうち64カ所のふたを開けて確認し、残りは目視で調査しました。長岡市は、マンホールが10cm程度隆起している状態でしたが、小千谷市では1m以上も隆起しており、想像以上に悲惨な状態で、全面復旧するまでには、いったいどれくらいの期間がかかるのだろうか」といのが、現場を見た本音です。小千谷市の避難所の1つである総合体育館周辺は、ほとんどの住

宅が現状では住めないようでした。余震が続き危険なため、片づけもままならない家庭が多く、これからどうすれば良いかまったく分らない、といったかたが多数いました。被災地の皆さんは確実に、日増しに疲れてきています。最低限の生活物資は、今のところ間に合っているようですが、元の生活ができるのは、まだまだ先になりそうです。心と体のケアが、今一番大切なことだと感じました。  
『この方々のために、もっと役に立てないものか』私たちにできることは何だろうかを、帰りの車の中で考えましたが、私たちが見たことを、この大変な状況で、1人でも多くの方々に伝えることが、現状を知る者としての役割だと思えました。  
これから冬に向い、寒さが厳しくなります。市民の皆さん、被災者の方々は、皆さんからの『愛の手』を待っています。」

新潟県中越地震災害の義援金受け付け

【郵便振替の振替口座】

- 座名・新潟県災害対策本部
- 座番号・00510 8 725
- 座名・日本赤十字社新潟県支部
- 座番号・00530 2 2000
- 座名・新潟県共同募金会
- 座番号・00630 5 14477

窓口での振替手数料は無料です。